

8月7日 1学期終業式での話

皆さん、おはようございます。

6月から始まった、学校生活、そして暑さの中、本当に勉強や運動によく頑張りました。私は大変嬉しいです。

2学期の取り組みの中で、児童会が中心となって行った、「あいさつ運動」や「そうじを頑張る」取り組みは、大変よかったです。やはり、伊佐小の児童全員で取り組めたということが何よりも素晴らしいことです。毎朝、立ち番をしていると、元気のよい大きな声でのあいさつが響いていますし、そうじも額に汗をかきながら頑張っている様子が見られます。「本物は続く、続けると本物になる」、どんどん本物に近づいている皆さんの良さが光った1学期でした。

梅雨が明けてからは、特に暑さが厳しくなり、昨日、児童玄関に置かれている温度計は38度を示し、熱中症指数は、「嚴重警戒」でした。これからもしばらくの間は、この暑さが続くと言われています。明日からは、家での生活となりますが、学校と同じように熱中症にならないよう気をつけて元気に過ごしてください。また、家族でお年寄りのおられるところは、あなたたちが、「大丈夫?」、「給水した?」と、時々聞いてあげてください。一緒に過ごす時間の増える9日間の休みです。皆さんが気遣ってあげることも、家族としての大切な責任です。コロナウイルス感染症の予防についても、一緒に考える時間にしてください。

今日は8月7日です。昨日は8月6日、そしてすぐに8月9日となります。8月6日、8月9日と聞いて、何を思い出しますか? そうです。「原爆の日」です。戦争を終わらせるために、広島と長崎に原子爆弾が落とされました。この原子爆弾の爆発によって、たくさんの方が亡くなりました。広島では、13万人が、長崎では、7万4千人が一瞬にして亡くなりました。その後も、原爆の後遺症で、多くの方が亡くなっています。但馬の人口が約16万2千人ですから、広島と長崎の原爆で亡くなった人の方が多いのです。

昨日は、広島の前爆記念日でした。朝、学級で黙禱をした人もありましたね。家で原爆のことについてのニュースなどを見た人もあったと思います。8月9日も、長崎での原爆のことを見たり聞いたりすることがあるでしょう。そして、8月15日が終戦記念日です。昔の戦争のことや、たくさんの方が命を失われたことを、見たり聞いたりするでしょう。

今、皆さんはとっても幸せに暮らしています。しかし、昔の戦争で亡くなった、たくさんの方の命の上に今の生活があります。広島のこと、長崎のこと、そして戦争のこと、さらに、今も戦争が行われていて、苦しんでいる国や人たちがいることなど、この休み中に考えてみてください。お家の人に聞いてみてください。特におじいちゃんやおばあちゃんと暮らしている人は、話を聞



かせてもらいましょう。

「命はひとつ」もう少し、広く目と耳を使って考える休みにしてください。

これで校長先生のお話を終わります。

8月6日朝、教室で黙祷する姿が見られました。

